

参考出展：次世代RF設計環境

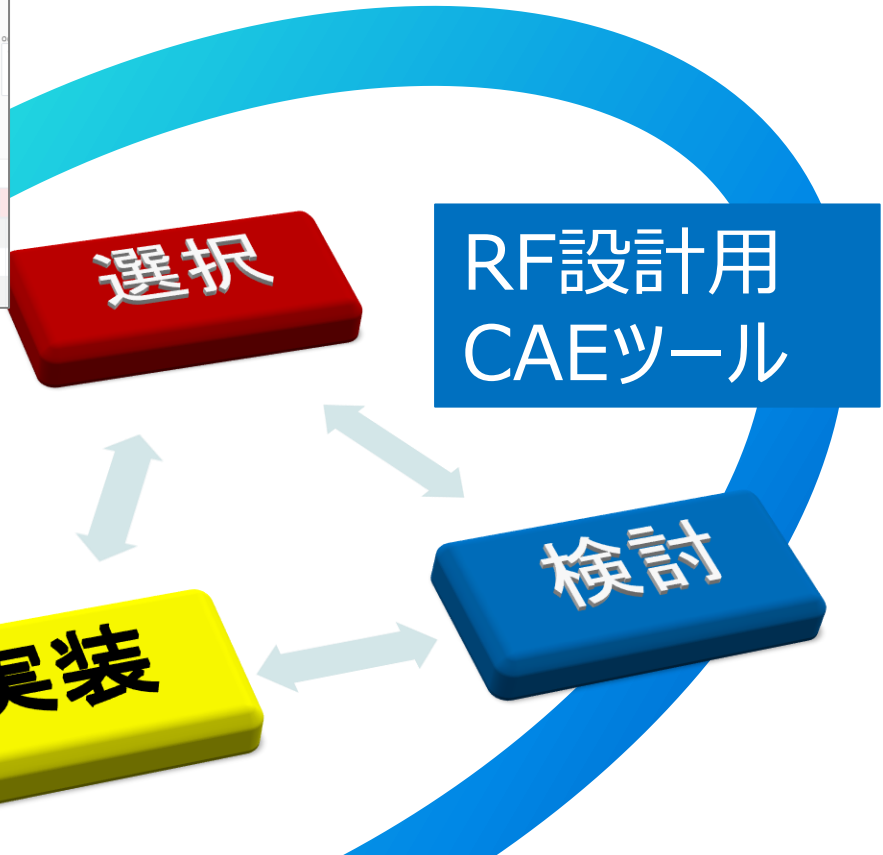


カンタン・無料で部品検索
RF部品のノイズ・ゲイン特性比較
レベルダイアグラムも作成可能

メーカー名	周波数(Hz)	周波数下側(Hz)	周波数上側(Hz)	Gain(dB)	Gain_Min(dB)	Gain_Max(dB)	NF(dB)	NF_Min(dB)	NF_Max(dB)
アナログ・デバイス	2.0G	0.1	2.5	6.5	3.9	13.3	1.2	1.1	2.0
マキシム	0.3	0.3	3.0	5.0	5.0	13.4	1.3	1.2	2.4
新日本無線	0.5	0.5	3.3	6.6	5.6	13.6	1.4	1.3	2.5
	1.0	4.0	7.2	5.9	14.3	1.5	1.4		2.8

Level Diagram Data:

Port	Level [dBm]	NF [dB]
IN	14.9	3.1
P2	12.9	4.0
P3	27.8	1.1
OUT	15.2	3.2



部品検索からはじめる、RF回路設計の効率化！

株式会社図研では、株式会社ネクスティ エレクトロニクス様、株式会社オリエントマイクロウェーブ様と一緒に、次世代RF回路設計環境構築を研究開発しています。

今回のオンライン展示会では、RF回路設計者がもっとも時間がかかっている部品選定の省力化を実現する、株式会社ネクスティ エレクトロニクス様の技術者支援サイト「e-NEXTY」をご紹介します。

● RF回路設計者が抱えている課題とは？

RF回路設計は、顧客から渡される仕様を満たすための部品選定から仕事をスタートします。しかしながら、各デバイスメーカーのサイトはそれぞれに情報の粒度が異なり、特性のグラフのPDFから所望の性能を引っ張り出すのが大変骨の折れるワークでした。



● e-NEXTYの新機能

そこでこの技術者支援サイト「e-NEXTY」に、新たにRF部品のノイズ・ゲイン特性比較ができる機能を盛り込みました。これにより、欲しいスペック範囲を入れることにより、そのスペックを満たす部品をすぐに検索・比較、組み合わせることができます。また、レベルダイヤグラムも即時に計算し、グラフを見ながら検討を進めることが可能です。これらにより、設計者の初期検討の時間短縮を図ります。

● 次世代RF設計環境

マイクロエレクトロニクス業界のRF回路設計者は、部品選定以外にも多くの課題を抱えています。現場課題は設計環境固有のものであったり、人に依存する問題であったりさまざまです。こうした多種多様な問題に、どのようにアプローチするのがよいのでしょうか？ 図研が提唱しているアプローチの一つは、CAD、部品検索や3D/解析ツール連携を含めて、エンジニアリングチェーン全体で解決を図るというものです。そのような考え方のもと、図研は CR-8000 Design Force を活用したエレメカ設計環境の活用や、RF回路設計用CAEツールと連携した設計環境構築などを研究・開発しています。また、その有用性を現場で検証し、ベストプラクティスの設計環境をご提案します。



株式会社 図研 事業本部 EDA事業部 <https://www.zuken.co.jp/>

■センター南ビル
〒224-8580 横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-11
TEL:045-942-1911

■関西支社
〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-2-28
TEL:06-6343-1141(代)

■名古屋支社
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-23-20
TEL: 052-950-3671(代)